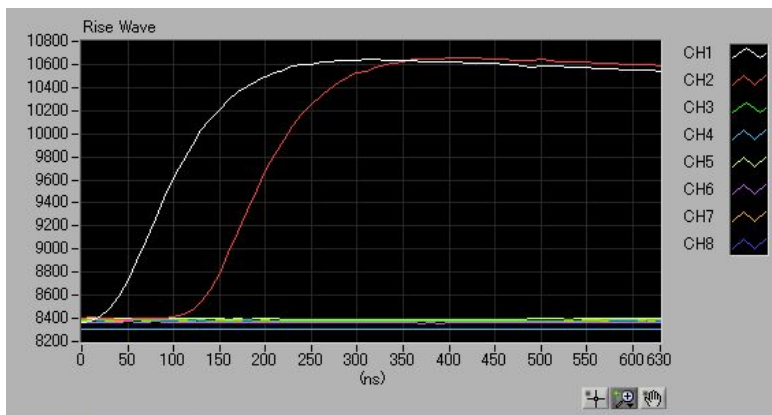


プリアンプの立ち上がり波形データを取得

20191218

プリアンプの立ち上がり波形データ64点（Rise Wave データ）を取得する機能です。
 予め計測対象に指定したCH が信号を検出した場合、その時点での全チャンネルの立ち上がり波形データを取得し、イベントデータとしてPC へ転送しファイルに保存します。



使用方法

(1) スループットレートの確認

Rise Wave 機能を使用する前に、まずヒストグラムモードで計測し、「throughput rate (cps)」を確認しておきます。

複数のチャンネルを使用する場合は、もっとカウントレートが高い数値を確認しておきます。

Rise Wave 機能のカウントレートの上限は以下の通りです。
 この上限にあるように環境やDSPの設定を調整する必要があります。

APV(U)8002 の場合 : 1000cps

APV(U)8004 の場合 : 2000cps

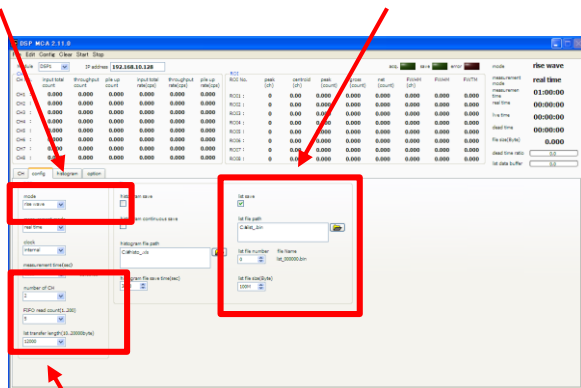
APV(U)8002 の場合 : 4000cps

(2) DSPの設定

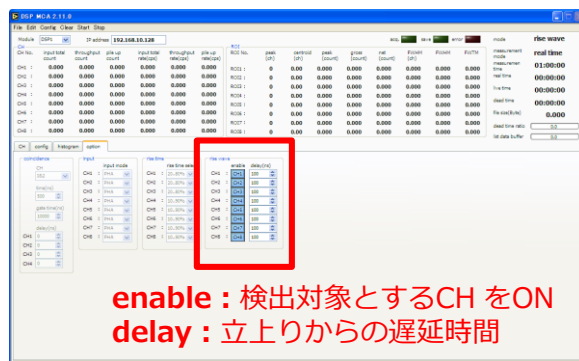
以下の「config」と「option」タブにおいて設定を確認します。

list save : チェック
 list file path : パス入力
 list file number : ファイル番号
 list file size : ファイルサイズの上限

Mode : rise wave



FIFO read count : 5
 list transfer length : 12000



enable : 検出対象とするCH をON
 delay : 立上りからの遅延時間

※写真はイメージです。
 ※記載内容は予告なく変更することがあります。

弊社ホームページ

